



さらにいいクラスをつくろう！

1人ひとりがもっと伸びる2学期にするために

大成功におわった「今高祭」。各クラスで、生徒一人ひとりが協力して、それぞれの役割を果たした結果だと思います。今高祭を通してクラスの団結、絆がより深まり、さらにいいクラスになったのではないのでしょうか。

ところで、クラスは、みなさんにとって居心地のよい(安心できる、リラックスできる)場所＝頑張れる場所になっているのでしょうか？重要なのは「私に」だけでなく「みんなに」です。もう一度自身のクラスを見直して、クラスをもっと居心地のよい場所にしていきましょう！

「いいクラス」ってどんなクラスなの？

Q1 クラスは、集団のためにあるの？個人のためにあるの？

例えばプロ野球のチームの目的は、チームの勝利です。これは集団のために、個人があります。チームの勝利を目指して、個人個人が力を合わせて頑張るのです。しかし、クラスはどうでしょう？クラスとしての力を合わせて、他のクラスに勝つことが目的ではありません。クラスの最終的なゴールは集団の中で、個人個人が成長することであると思います。個人個人が成長できるクラスがいいクラスだと思います。

※個人個人が成長できるクラスにするには、クラスが誰にとっても居心地のよい、安心できる場所であってはいけません。

Q2 なんのための主体性なの？

「先生が言ったから、授業の準備がしっかりできて、授業開始時刻には席についている。」

これは主体性ですか？これは自主性ですね。自主性ももちろん大事です。

「準備がしっかりできていると、たくさん学べる。たくさん学んで成長したいからしっかり準備をしている」

これが主体性ですね。

※誰から強制されることなく、個人個人の成長のために、クラスを誰にとっても居心地のよい場所にするために主体的に行動しましょう！

居心地のよいクラスのポイント

♡ 基本的なルールが守られている

♡ 教室環境・言語環境が整っている

♡ 間違いやわからないことに対して助け合う雰囲気がある

♡ お互いを認め合っている

9月は

よりよいクラスをつくろう旬間

居心地のよいクラス＝頑張れるクラスのポイント

・・・実践してみよう！

♡ 基本的なルールが守られている

→ルールが守られているという安心感が、教室の雰囲気をよくする

♡ 教室環境・言語環境が整っている

→整理整頓ができている場所は心が落ち着く

→丁寧な言葉遣いや良い言葉は周囲の人を安心させる

♡ 間違いやわからないことに対して助け合う雰囲気がある

→間違いや失敗を怖がらないでいい場所で人は成長できる

→困ったときに助け合える＝自分にも他者にも優しくなれる

♡ お互いを認め合えている

→「この場所に自分もいていいんだ」と感じられると自分に自信がもてる